

平成 30 年度事業報告

平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで

事業概要

国の景気は、平成 24 年 11 月を底に回復基調が続いており、平成 28 年後半からは、海外経済の緩やかな回復を背景に、輸出や生産が持ち直すとともに、雇用・所得環境が改善し、人手不足の状況はバブル期並みとなっているといわれていました。しかし、国は景気がそこまで達していない可能性があることを示しました。

このような情勢の中にあって、盛岡市シルバー人材センター(以下「センター」という。)は、経常経費の一層の削減・効率化に努め、役職員による新規就業先の開拓、コーディネーター及び就業開拓推進員によるセンター事業の普及啓発に取り組んできましたが、除雪の就業が暖冬の影響により減少となり、平成 30 年度決算では、当期経常増減額が、4 万 1 千円程の赤字となりました。

事業別では、受託事業は前年度より微減となり、契約金額は 2 億円台を確保しましたが、中期計画の目標値の 2 億 2 千万円には届きませんでした。

労働者派遣事業は、契約金額が着実に伸びてきており、約 3 千 580 万円となり、目標値の 3 千 500 万円を達成できました。

会員の状況を見ると、会員数は、4 月当初の 879 人に対し、107 人の方が新規入会され、退会された方との増減では、平成 30 年度末で 37 人増の 916 人となりました。

会員増に向けた種々の努力により一定の成果を上げ、国庫補助金格付け A ランクの要件を満たしたところですが、さらに中期計画の目標値 1 千人を目指し、会員確保に取り組む必要があります。

安全就業については、安全・適正就業委員会を中心に、就業現場のパトロールの実施を始め、安全・適正就業ニュースを発行し、年間を通して会員に安全就業の周知徹底を図るとともに、就業事故に関する講習を開催するなど情報提供に努め、事故件数は 7 件で昨年度と比べ 4 件の減となりました。これからもゼロに向けて取り組む必要があります。また、会員一人ひとりが「安全就業の確保は会員就業の原点」であることを認識し、自己管理の徹底及び安全を優先させる意識の向上が求められております。

適正就業については、「適正就業ガイドライン」の周知を地域班会議や地域班長会議等の機会を捉えて行いました。また、発注者に対しては、契約及び役職員等による事業所訪問の際に、ガイドラインに基づき説明を行いました。

センターは、公益法人であり、少子・高齢化により地域の支える手が減少するなか、地域のお役に立つ存在として、その果たす役割はますます重要となっております。

そのためにも、センターの基本理念に基づき、会員・役職員が一体となって事業の推進を図っていかねばならないものと考えております。

第1 会員、補助金の状況

1 会員の状況

※30年度末(人)

区分	30年度末会員数	入会会員数	退会会員数	29年度末会員数	増減
男	581	63	45	563	18
女	335	44	25	316	19
計	916	107	70	879	37

* 会員募集は、活動センター等の公的施設への会員募集用チラシの設置や会員の口コミ等による活動に加え、盛岡市広報の活用や役職員による街頭でのチラシ配布を行った結果、30年度は会員数が前年度と比較して37人の増となりました。

2 補助金の状況(事業実施のための財源報告)

- (1) 厚生労働大臣からセンター事業実施のために、高齢者就業機会確保事業費等補助金として4,900千円、雇用開発支援事業費等補助金として4,380千円、計9,280千円の交付がありました。
- (2) 盛岡市長から上記事業実施のために、盛岡市勤労者対策費等事業補助金として9,280千円の交付がありました。

第2 事業報告

1 雇用によらない就業機会の提供について 受託事業

高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与するため、地域に密着した就業機会の提供を行いました。

① 発注者別受注実績

(単位：千円)

区分	受託件数	実人員	配分金	事務費	材料費等	契約額計	構成比%
公共	298件	659人	41,213	4,606	6,587	52,406	26.1
民間	2,018件		86,448	10,478	2,927	99,853	49.7
個人	2,309件		35,877	4,857	7,759	48,493	24.2
合計	4,625件		163,538	19,941	17,273	200,752	100.0

- * 平成30年度は、対前年比において公共受注と個人(家庭)受注が、それぞれ0.8%、1.9%の増となり、昨年を上回る実績となりましたが、民間受注は5.9%の減となりました。
- * 公共事業が占める契約額は、全体の26.1%となり、そのうち盛岡市からの発注分は89.5%、46,901千円(29年度は46,498千円)となりました。

② 受託件数、就業延日人員状況

*30年度末

区分	30年度		29年度		就業延日人員 対前年比(%)
	受託件数	就業延日人員	受託件数	就業延日人員	
公共	298件	8,296人日	286件	8,235人日	100.7
民間	2,018件	23,332人日	2,096件	24,456人日	95.4
個人	2,309件	8,386人日	2,365件	8,675人日	96.7
合計	4,625件	40,014人日	4,747件	41,366人日	96.7

③ 会員の就業実績(請負のみ)

*30年度末

区 分	30年度(人)			29年度(人)			対前年比 (%)
	男	女	計	男	女	計	
会 員 数(A)	581	335	916	563	316	879	104.2
就業会員数(B)	427	232	659	426	239	665	99.1
就業率(B)/(A)(%)	73.5	69.3	71.9	75.7	75.6	75.7	▲3.8P

④ 職群別事業実績の状況

(単位：千円)

区 分	30年度			29年度		
	延日人員	配分金(千円)	構成比(%)	延日人員	配分金(千円)	構成比(%)
1 技術群	1,432	5,871	3.6	1,472	6,325	3.8
2 技能群	7,289	46,711	28.6	7,290	47,763	28.4
3 事務整理群	1,211	4,100	2.5	1,132	3,600	2.1
4 管理群	7,769	38,741	23.7	7,438	36,839	21.9
5 折衝外交群	11	15	0.0	16	22	0.0
6 一般作業群	20,443	63,888	39.1	21,901	68,481	40.8
7 サービス群	1,818	4,129	2.5	2,068	4,810	2.9
8 その他	41	83	0.1	49	100	0.1
合 計	40,014	163,538	100.0	41,366	167,940	100.0

* 配分金による構成比は、一般作業群が39.1%と最も割合が高く、これに技能群及び管理群を加えた3つの職群が占める割合は、全体の91.4%を占めています。

2 雇用による就業機会の提供

(1) 有料職業紹介事業

平成26年10月から実施している有料の職業紹介事業について、30年度は14件の就業機会の提供を行いました。

30年度			29年度		
求人件数	就職件数	手数料収入	求人件数	就職件数	手数料収入
14件	14件	256,399円	10件	7件	124,782円

(2) 労働者派遣事業

会員を対象に、県連合会を主体的な実施事務所とする、労働者派遣事業に基づく就業機会の提供を行いました。

30年度				29年度			
契約件数	就業延日	就業実人員	手数料収入	契約件数	就業延日	就業実人員	手数料収入
165件	6,927人日	147人	2,894,581円	142件	6,885人日	105人	2,583,888円
契約金額		35,794,309円		契約金額		32,161,379円	

3 就業に必要な知識及び技能を付与するための講習

講習事業

労働安全衛生規則の一部改正及び安全衛生特別教育規程等の一部を改正する告示があったことから、このことに対応する講習会を盛岡市近隣の8センターが共同で開催しました。

講習名	実施期間	会場	受講者数
フルハーネス型墜落制止用具特別教育講習	3月4日	ビッグルーフ滝沢	11人(盛岡)
足場の組立て等特別教育講習	3月5日	ビッグルーフ滝沢	9人(盛岡)

第3 事業推進のための活動

事業を推進するための諸活動、及びその他の社会参加活動を推進するための諸活動

高齢者の生きがいの充実と福祉の向上を図り、活力ある地域づくりに寄与するため、また、上記第2の事業及び社会参加活動を推進するための活動として、以下の事業等を実施しました。

(1) 普及啓発事業

シルバー事業への理解と高齢者の加入促進及び意識啓発を目的として、次の事項を重点に実施し、センターの存在をPRするとともに、センターの行う事業内容の周知や啓発に努めました。

- ① 普及促進啓発活動 …… 普及啓発促進月間(10月)に合わせた社会奉仕活動の実施
- ② HP、マスメディアへの情報提供
実施事業やイベント開催状況等について、マスメディアへの情報提供等
- ③ 役員等による街頭での会員募集活動
- ④ 会報の発行 …… 会報「シルバー盛岡」を2回発行
- ⑤ 育児サポート班
「手作りおもちゃの作成・販売」、「地域における親子との交流」、「資源の再利用による手づくり教室の開催」、「子育て支援」等のイベントや活動の実施
- ⑥ 市広報への掲載
「広報もりおか」に広告を掲載し、シルバー人材センターをPR

(2) 安全・適正就業の推進

シルバー事業の適正な受託と就業形態に基づき、会員に安全かつ公平な就業機会を提供するため、「安全・適正就業委員会」を開催して適正就業の推進に努めたほか、「安全・適正就業ニュース」を発行し、会員へ情報提供を行いました。

① 会議等の開催

会議等の名称	開催月日	内 容
第1回安全・適正就業委員会	7月24日	・平成29年度全国重篤事故発生状況について ・シルバー保険の現状と今後について
第2回安全・適正就業委員会	2月22日	・平成30年度事故発生状況について ・期間満了に伴う就業会員の交替について ・平成31年度安全・適正就業推進計画について
平成30年度安全・適正就業推進研修会	7月11日	・県連合会主催(参加者7名) 「シルバー人材センターの業務拡大について」 「シルバー世代の交通安全について」
就業安全講習会	2月28日	・平成30年度就業安全講習会(参加者107名) 「交通安全講習及び救急救命講習」
労働安全衛生講習会	3月4日 3月5日	・フルハーネス型墜落制止用器具特別教育講習 ・足場の組立て等特別教育講習

② 巡回指導等(就業現場パトロール)の実施

4月から11月までの期間、安全・適正就業委員会委員等による巡回指導等(就業現場パトロール)を実施し、安全・適正就業の徹底を図りました。

③ 事故発生状況

事故区分	事故件数	保険給付額	事故内訳	保険適用	
30年度	傷害事故	7件	189,000円 (治療中有)	就業中 4件 就業途上 3件 (保険適用5件)	団体傷害保険適用 (シルバー保険)
	賠償事故	0件	—	—	賠償責任保険適用 (シルバー保険)
	自動車事故	0件	—	—	自動車保険適用
	計	7件			
29年度	11件				

* 30年度は、傷害事故が7件発生し、賠償事故と自動車事故については、事故の発生はありませんでした。

事故件数は前年より4件減少し、重篤事故はありませんでした。

(3) 調査研究

就業機会の確保・拡大を図るためには、社会経済環境の変化、高齢者の就業に対する意識の変化に対応した事業の展開が求められることから、平成30年度は理事会専門部会を開催し、「中期計画」に沿ったセンターの事業運営を行うため、他センターの活動状況について調査し、センター機能の充実強化や対策の検討に必要な資料の収集を行いました。

(4) 就業分野の開拓・拡大

会員に相応しい仕事を受注することは、会員の確保とともにセンターの事業の発展・拡大にも繋がることから、以下のとおり就業開拓等を実施するとともに、高齢者の職業能力や経験を把握分析し、地域のニーズに対応する仕事の提案等を行いました。

- ① 事業専門部会の開催
- ② 役員等の事業所訪問(164ヵ所)による就業開拓の実施
- ③ 就業開拓推進員による就業開拓の実施
- ④ 新たに作成したリーフレットの配布やロコミによる就業拡大及び会員募集

(5) 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業

本事業は、サービス業等の人手不足分野や介護、育児等の分野での就業の取り組みを進めることにより、現役世代が安心して働けるよう社会の下支えすることを目的としております。

対象となるのは、雇用を中心とした業務であることから、コーディネーター及び就業開拓推進員により、地域ニーズの把握に努め、「派遣就業」分野を中心とした就業開拓を行いました。

(6) 相談・情報提供

入会を希望する高齢者を対象に、定期的に開催している入会説明会の回数をさらに月1回増やし(31回開催 180名の出席)センターの主旨・目的を理解していただく機会の充実を図るとともに、ハローワークや県連合会と連携し雇用、就業等に係る相談及び情報提供を行いました。

(7) 社会参加活動の推進

社会参加活動については、高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、センターの存在を広く地域社会に周知(普及啓発活動)することを目的に、ボランティア活動や社会参加活動の機会を提供しました。

地域班によるボランティア活動

開催月日	活動内容	実施班数	参加会員数
10月11日 ～11月17日	地区活動センター及び公園等の 除草・清掃作業など	22班	201名

(8) ワークプラザの設置

必要な施設と認識しており、空き家の管理を含め市当局と協議して参りましたが、希望する条件に至らず引き続き協議して参ります。

(9) 主な会議の開催状況

- ① 定款に基づく会議

会議の名称	開催月日	主な審議内容
第1回理事会	5月18日	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度定時総会議案書について 平成30年度被表彰者の選考について
定時総会	6月22日	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度事業報告及び収支決算について 平成30年度事業計画及び収支予算について ゴールド会員規程の制定について
第2回理事会	6月22日	<ul style="list-style-type: none"> 専門部会等担当理事の嘱託について 常務理事の選定について
第3回理事会	10月2日	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度就業開拓・事業所訪問の実施について 会員募集チラシの街頭配布について ゴールド会員の登録承認について
第4回理事会	12月21日	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度就業開拓・事業所訪問の取組結果について 会報「シルバー盛岡」第97号の発行について 正会員の入会承認について
第5回理事会	3月8日	<ul style="list-style-type: none"> 理事長の職務の執行状況について 「役員賠償責任保険」等への加入について 平成30年度決算見込みについて 平成31年度シルバー人材センター事業補助金等について
第6回理事会	3月22日	<ul style="list-style-type: none"> 第21期役員体制について 会員の増強策について 平成31年度事業計画及び収支予算について 平成30年度就業事故報告について

② 定款に基づく定期監査

定期監査	5月8日	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度業務概要について 平成29年度事業報告、計算書類及び付属明細について
------	------	---

③ 専門部会(理事出席)の開催

会議の名称	開催月日	主な審議内容
第1回広報総務部会・会報編集委員会合同会議	4月27日	<ul style="list-style-type: none"> 会報「シルバー盛岡」第96号の発行について
第2回広報総務部会・会報編集委員会合同会議	12月7日	<ul style="list-style-type: none"> 会報「シルバー盛岡」第97号の発行について
第1回組織部会	4月27日	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度被表彰者の選考について
第2回組織部会	8月28日	<ul style="list-style-type: none"> 会員募集チラシの街頭配布について
第1回事業部会	8月28日	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度就業開拓・事業所訪問について 地域別最低賃金の改定について

④ 班長会議の開催

地域班長会議	3月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・地域班別会員状況について ・平成30年度地域班活動状況について
--------	-------	---

⑤ 地域班会議の開催

地域班会議を開催し、各地域班の実情、会員互助会の今後の運営等について話し合いが行われました。また、班活動費として班員1人当たり500円を補助しました。

開催月日	実施班数	参加会員数
平成30年10月11日 ～平成30年11月17日	23班	195名

* 地域班総数 23班